

## 溶接ヒューム：呼吸用保護具の種類と指定防護係数

### 環境・健康

溶接ヒューム（金属アーク溶接等作業において加熱により発生する粒子状物質）が新たに特化則の特定化学物質となり、金属アーク溶接等作業を継続して屋内作業場で行う事業者は溶接ヒューム濃度の測定などが義務付けられ、溶接ヒューム（マンガン）濃度の測定結果から算定される要求防護係数を上回る「指定防護係数」を有する呼吸用保護具を選択し使用する必要があります。

下記に呼吸用保護具の種類と指定防護係数の一覧（抜粋）を示しました。

呼吸用保護具の種類と指定防護係数一覧（抜粋）

呼吸用保護具の種類			指定防護係数	
防じんマスク	取替え式	全面形面体	RS 3又はRL 3	50
			RS 2又はRL 2	14
			RS 1又はRL 1	4
		半面形面体	RS 3又はRL 3	10
			RS 2又はRL 2	10
			RS 1又はRL 1	4
	使い捨て式	DS 3又はDL 3	10	
		DS 2又はDL 2	10	
		DS 1又はDL 1	4	
電動ファン付き	全面形面体	S級	PS 3又はPL 3	1,000
		A級	PS 2又はPL 2	90
		A級又はB級	PS 1又はPL 1	19
	半面形面体	S級	PS 3又はPL 3	50
		A級	PS 2又はPL 2	33
		A級又はB級	PS 1又はPL 1	14
	フード形又はフェイスシールド形	S級	PS 3又はPL 3	25
		A級		20
		S級又はA級	PS 2又はPL 2	20
		S級、A級又はB級	PS 1又はPL 1	11

### kes サポート

目的	課題	kesサポート
把握	作業者の有害物のばく露状況	個人ばく露測定
	既設の局所排気装置の性能	局所排気装置性能検査
改善	作業環境への有害物の発散抑制	排・換気設備の改善・設置
	有害物の体内侵入防止	呼吸用保護具、保護手袋等の使用